

ワカナシダ

Dryopteris pycnopteroides (Christ) C.Chr.

オシダ科

石川県カテゴリー

絶滅危惧 I 類

国カテゴリー

該当なし

選定理由

生育地がごく稀で、個体数が少ない。(現況:RO)

形態

根茎が直立して叢生し、単羽状複生する。羽片はやや深裂し、表面葉脈が凹入する。

国内分布

本州、四国、九州。

県内分布

口能登区、南加賀区。

生態など

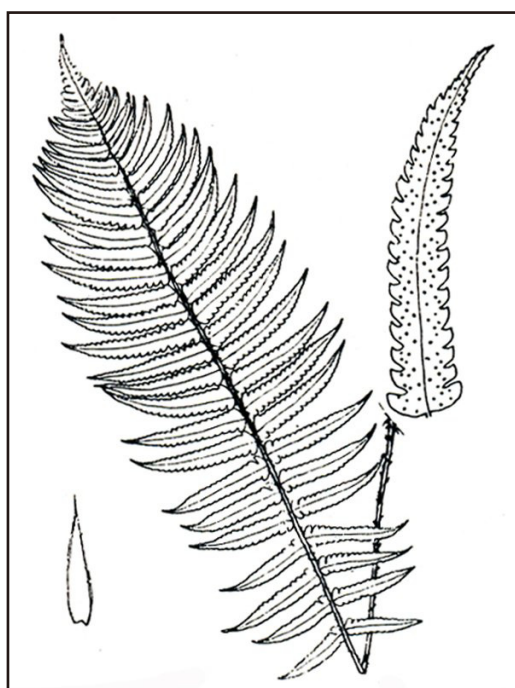
常緑生の地表植物、繁殖は孢子による。孢子は初夏に熟し始め、風で散布する。

生育環境

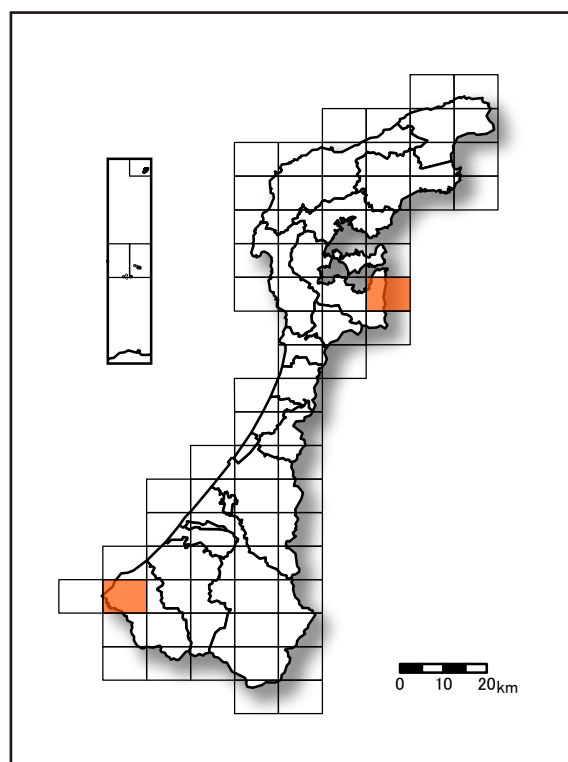
山林下の溪側や陰湿な場所の地上。

危険要因

森林伐採、動物食害、自然遷移。



小牧 (1987) より引用



県内の分布